

K・Y さん

上位  
合格

神戸大学 在学中合格

最終合格先：和歌山県（I種・一般行政職（通常））《10位》  
財務専門官

LEC受講コース：2023年合格目標 スペシャルコース  
受講形態：通学受講 ／ LEC受講本校：神戸本校



#### 私が合格・内定を獲得できた理由

#### 自分の軸を持つ

公務員試験は筆記試験から面接、職場訪問など合格・内定を獲得できるまで長く続きます。そんな中でも、**自分の軸をしっかりと持ち、絶対に合格するという強い気持ちを持ち続ける**ことが大切であると実感しました。時には上手くいかず、思い通りに行かないこともあります。しかし、自分の軸を見失うことなく、自分自身と向き合ったことで、納得のできる結果を残すことが出来ました。受験生の皆さんには、まず自分の軸を見つけ、悔いの残らないように最後までやり遂げてほしいと思います。

#### 私がLECを選んだ理由

#### 充実したフォロー制度

LECは面接対策や進路相談など、**学習面以外でも充実したフォロー制度**があります。特に、面接対策では、面接準備から本番まで手厚くサポートしていただきました。**公務員試験に特化した講師の方々と共に、自己分析を行い、本番さながらの面接練習を行う**ことが出来ます。個人的に面接が一番不安でしたが、LECの面接対策のおかげで、本番でも堂々と話すことが出来ました。また、進路相談では、担任の先生に学習に関することや、官公庁に関すること等、公務員試験に関する様々なことについて親身に相談に乗ってくれたおかげで、自分の納得できる進路を選択することが出来ました。

#### 私の勉強方法のポイント

#### 苦手意識を持たない

公務員試験は多くの試験科目があり、筆記試験を突破する上では、全ての科目がそれなりに解けるようになる必要があります。そのため、特定の科目に偏ることなく、必要となる全ての科目をまんべんなく勉強することが大切です。特に、苦手意識を持つてしまうと、勉強したくなったり、身に付くのに時間がかかるってしまいます。**苦手とする科目を避けることなく、粘り強く学習することが重要**だと感じました。しかし、全ての科目を完璧に解けるようにしなければならないと自分を追い込む必要もありません。「公

務員試験は満点を取る必要はない」という考えを持って、ある程度妥協することも合格をつかみ取るための術です。

#### 私が公務員を目指した理由

#### 人々の日常を支える

私は陰で支え、陰で業務に全うする仕事にあこがれ、公務員を志しました。公務員と一括りに言っても、様々な職種があり、仕事内容も様々です。そんな多種多様な公務員の仕事においても、「人々の日常を支える」というところは共通していると思います。公務員の仕事は、華やかなものばかりではなく、それらのほとんどは地味で、あまり知られていないことばかりです。しかし、それらは全て、人々の生活にとって必要不可欠で、基盤を支えるものです。日常生活を支えるということが魅力の一つだと感じます。

#### 私の面接試験エピソード

#### 相手の存在を第一に考える

面接は面接官との会話です。自分の言いたいことを発表する場ではありません。もちろん、自己分析を行い、話す内容を考え、話す練習をするといったことは大前提です。そのような万全な準備を行ったうえで、聞き手の存在を第一に考え、聞き手が最も理解しやすく、質問に対して的を射た答えを意識することが大切です。そのためには、LECの面接対策を利用し、講師の方々に練習してもらったり、自分で想定問答集を作ることが最も効率的であると感じました。